

令和4年度 学校評価（年度）各評価項目コメント用紙

令和4年度 学校評価一覧						
ふるさとを担う「未来大館市民」を育成する学校教育の展開						
今年度の重点	教育目標：なりたい自分を求め、自ら考え判断し、行動する生徒の育成 重点キーワード：「自律と共生」～社会へ踏み出す力づくり～					
学校評価項目	評価指標	自己評価A	学校関係者評価	学校評価項目別のコメント		
学校経営の重点	I 思いやりの心	1 互いに認め合い、切磋琢磨し合いながら自らの生き方を考え、豊かな人間性を育てている。	より良い集団生活を旨とする学級活動・生徒会活動	概ね良好	概ね良好	生徒は、仲間意識をもって協力しながらよい学級をつくろうとしている。進路相談や情報提供は、今後も機会を多くして、たくましく生き抜く心を醸成してほしい。
		2 自己の生き方の探求				
	II 自主的・自律的な生活	自主・自律した生活習慣を身に付け、健康・安全で規律ある生活を送ろうとしている。	3 安全で規律ある学校生活	概ね良好	概ね良好	生徒側にもフォーサイトを活用しようという意識が育ってきている。今後も自律ある生活のために働き掛けてほしい。メディアの望ましい利用についても家庭への発信も含め今後も取り組んでほしい。
			4 生徒理解・生徒支援			
			5 心身の健康の保持増進			
	III 主体的学習態度	主体的に授業に臨み、基本的学習習慣を身に付けながら確かな学力を向上させようとしている。	6 基本的学習習慣	概ね良好	概ね良好	家庭学習を含めた自律的な学習態度形成のために、フォーサイトを活用するなどして、PDCAサイクルでがんばってほしい。
			7 確かな学力			
	IV 域と保護者・地域	学校の取組を保護者や地域へ分かりやすく伝え、地域の教育力を有効に活用している。	8 情報の受発信	概ね良好	良好	学校報・HP・メール等で保護者・地域に情報発信がされていて、学校の様子が分かり安心する。地域の人やものを生かした活動も引き続き大切にしてほしい。
			9 大館盆地の教育力の活用			
	V 組織・運営	「自律」「共生」をキーワードに特色ある学校づくりが計画的・組織的に推進されている。	10 組織的な学校運営	良好	良好	PDCAサイクルを生かした学校運営がなされ、事務職員の積極的な関わり等望ましい組織運営がなされている。今後も職員で力を合わせてがんばってほしい。
11 事務職員との連携						
VI 教育活動	地域に根ざした特色ある教育活動に、誇りと気概をもって取り組んでいる。	12 特色ある教育課程の編成	概ね良好	良好	生徒に地域への誇りと愛着が感じられる。また、今年度は大きな行事が滞りなく終わり、生徒の満足度も高い。今後も業務の効率化を図り、個に応じた対応もできるようがんばってほしい。	
		13 学校行事等の計画				
VII 教師の研修	学校の教育活動の向上のために、教職員の研修が活発に行われている。	14 授業改善の推進	概ね良好	概ね良好	直耕タイムの充実に向けて職員が取り組んでいるのが伝わってきた。顔が上がる、声上がる指導の工夫があった。授業の充実に向けた先生方の取組は素晴らしい。来年度もがんばってほしい。	
		15 研修の実施及び活用				

全 体 コ メ ン ト

令和5年1月26日（木）
南中学校 校長室

総合コメント

○地域に誇りと強い愛着をもつ生徒が育っている。

○チャレンジ55+の取組が地域との結びつきを深いものになっている。
さらに、つながりを深めてほしい。

○生徒の人数は少ないが、逆にたくさんの役割や仕事を担わなければならないことをよさを捉えているようでありがたい。生徒ヒアリングから「リーダーとしていろいろやらなければならないことは多いけど、やりがいがある」という言葉が聞かれ、とても意気に感じているようである。

○行事でのリーダーシップがすばらしい。リーダーとして、「企画する力」がとても育っている。

○生徒たちはどんどん深化し、変容している。先生たちの働きかけに感謝したい。

南中学校 学校関係者評価委員

虻川 幸雄

松田 誠行

菊地久美子

仲澤 真希子

田村 直子